

2020 年 7 月 15 日 株式会社ネクスウェイ

YK アクロス社、FAX 受信をオンライン処理できる ネクスウェイの『e-受信 FAX サービス』で テレワークでも平常業務を実現 ~コロナ禍でも受発注業務を止めることなく円滑に事業を継続~

TIS インテックグループの株式会社ネクスウェイ(本社:東京都港区、代表取締役社長:松森正彦、以下ネクスウェイ)は、合成樹脂や精密化学品、建材などの各種原料を扱う商社 YK アクロス株式会社(以下、YK アクロス)が、ネクスウェイの『FNX e-受信 FAX サービス(以下、e-受信 FAX サービス)』を活用し、テレワークにおいても FAX を用いた円滑な受発注業務を実現したことを発表します。

これまで YK アクロスでは、受発注業務において、一部の取引先とのやり取りに FAX を利用してきましたが、テレワークが推進される中、EDI やメールなど電子化も検討してきました。しかし、手法を転換するには大きな手間と時間が掛かるため、従来の FAX を利用する運用を変更するのは困難でした。今回導入された部署の1つである「合成樹脂・機能性化学品部門 合成樹脂部」では、約9割の注文書を FAX でやり取りしていました。

そこで、受信した FAX をクラウド上で管理できる『e-受信 FAX サービス』を活用することで、物理的に紙の FAX を確認する作業をなくし、負荷なく受発注業務を簡易化することができるようになりました。YK アクロスでは、2020 年 6 月までに 3 拠点 11 部署で『e-受信 FAX サービス』の利用を開始し、現在、8 つの部署で『e-受信 FAX サービス』の追加導入を検討しており、さらなる業務効率の向上を目指しています。

■導入前の課題

- ・ YK アクロスに届く、毎月約1,500枚にも及ぶFAXの注文書を処理する手間が掛かっていた
- 紙の注文書を整理するだけで毎月40時間ほど掛かっていた。
- ・ FAX を複合機まで取りに行くため、離席時は電話対応ができなかった
- ・ 問い合わせの際は保管してある紙の FAX の中から該当 FAX を探すため、時間が掛かっていた
- FAX が届くためテレワークを導入した場合でも、社員は交代で出社する必要があった

■導入後の成果

- ・ 運用ルールを見直し、紙ではなく『e-受信 FAX サービス』上で注文書の処理を行うことで、電子データ管理へ移行し、処理時の手間を削減できた
- ・ 紙の注文書を保管する必要がなくなり、保管してある紙の保管場所削減につながった
- ・ FAX を取りに行くために離席することがなくなり、電話対応に困らなくなった
- ・ 電子データのため、簡単に検索して情報を見つけられ、問い合わせに対して迅速に対応できる ようになった
- ・ テレワークでも FAX での注文書を処理できるようになった

■お客様からのコメント

合成樹脂・機能性化学品部門 合成樹脂部リーダー 大坪様

「『e-受信 FAX サービス』上で受信した FAX データの複製が可能となったことで、わざわざ複合機に移動してコピーする手間もなくなり、担当者間で発注書の回覧も楽になりました。社内連絡用にメモを記載できる付箋機能でコミュニケーションもしっかりとれるので、業務に支障も出ていません。

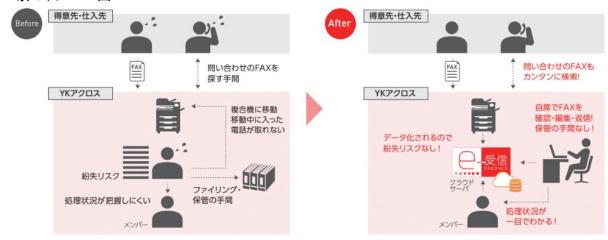
また、テレワークの状況においても各担当者のフォルダやステータスなどを見ることで、 個々人の状況を把握できるようになり、担当者の業務状況を確認できる指標として活用して います」

管理部門 総務部 システムチームリーダー 中村様

「新型コロナウイルス感染症の流行を受け、当社では4月から全社的に原則テレワークとなりましたが、紙を使って発注書等のやり取りをしている部署では、すぐにはテレワークを行うことができませんでした。一方で、『e-受信 FAX サービス』を導入していた部署はノート PC と携帯さえあれば自宅で業務ができました。

導入当初はテレワーク下での業務は想定していませんでしたが、『e-受信 FAX サービス』のメリットを最大限に活用した社内におけるテレワークのモデルケースになりました」

<導入イメージ図>



事例の詳細は下記 URL をご参照ください。

(https://www.nexway.co.jp/bsalliance/jirei/yk-akros.html)

■『e-受信 FAX サービス』とは

『e-受信 FAX サービス』は、受信した FAX をブラウザ上で確認して必要な情報を追記して返信・転送が行えるクラウドサービスです。専用のアダプタを FAX 回線と LAN に接続することで、FAX 番号を変更することなくサービスを利用することができます。FAX で行っている紙の仕分け、追記返信、保管などの業務が効率化できるほか、ペーパーレス化や FAX 業務の在宅勤務・テレワーク化が可能です。

<利用料金>

初期費用 : 62,000 円~ 月額費用 : 15,000 円~

『e-受信 FAX サービス』についての詳細は下記の URL をご参照ください。

(https://www.nexway.co.jp/service/jyushin/index.html)

■YK アクロス株式会社について(http://www.yk-akros.com/index.html)

YK アクロス株式会社は、合成樹脂や精密化学品、建材をはじめとした各種原料を扱う創業から 110 年を迎える老舗商社です。2020 年 4 月に、株式会社アクロス商事と株式会社 YK イノアスが合併し、新会社「YK アクロス株式会社」としてスタートしました。

これまでの両社の経験や専門知識を活かして、内装資材などの住宅関連工事業や保険業など、ますます活躍のフィールドを広げて事業を拡大しています。北海道から九州まで日本各地に 20 以上の支店や営業所をもち、さらには東南アジア、中国などにもグローバルに展開しています。

■株式会社ネクスウェイについて(https://www.nexway.co.jp)

「FOR MOVIN' 想いを情報でつなぎ、躍動する社会をつくる」を理念に掲げるネクスウェイは、お客様の想いに向き合い、その想いを情報という形に仕立て、世界に伝わり、つながり合うきっかけをつくります。 その手段は多岐にわたり、30年の歴史を誇る FAX 一斉送信サービスをはじめ、薬剤師を支援する日本薬剤師協会との共同メディアや、FinTech 事業者の取引開始をスムーズにする KYC 業務支援サービス等、お客様のニーズや時代の流れに合わせたラインナップが強みです。

■TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ社員約2万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支えるITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

- ※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社ネクスウェイ 人事広報室 広報担当 中川

TEL: 03-6388-1366 (直通) E-mail: public_relations@nexway.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

TEL: 0120-341-890 E-mail: clp@nexway.co.jp